(仮称) 北千里・古江台こども園配置図(案)の説明(要旨)

- 1. 1階は、職員室、給食室、0.1.2歳児の保育室、一時預かり室、園庭などです。 主に低年齢の児童の部屋を中心に配置しています。床材はクッションフロアーとします。
- 2. 1階の各保育室は園庭側からの出入りも可能とします。そのための下駄箱の設置もします。
- 3. 2階は、遊戯室、3.4.5歳児の保育室などです。遊戯室と多目的室は可動間仕切りとして広く使うことも可能にします。
- 4. 玄関出入り口は、現在の幼稚園とほぼ同じ場所となります。屋内に下駄箱、バギー置き場を設置します。建物の2階部分の玄関から入っていただき、屋内廊下、階段などで、各室に行っていただくことになります。
- 5. 1 階利用の低年齢児童の場合は、2 階から屋外スロープまたは階段を利用し、1 階の各部屋に屋外から行っていただけるようにもします。
- 6. 屋内エレベーターを設置しますが、給食用ワゴン、車いす等の特別な場合の利用のみとし、施設内での移動については、基本的に階段での移動とします。児童は原則エレベーターを使いません。
- 屋上は、プール、屋上園庭、太陽光パネル、電気施設設備を設置します。
- 8. プールは毎日水を入れ替え、使用します。外部からの目隠し対策などをします。
- 9. 園庭は、現在の幼稚園の位置と変わりませんが、できるかぎり大きくとります。また、屋上にも屋上園庭(天然芝)を設けますので児童の遊ぶ園庭はこれまでより広くなります。
- 10. 屋外遊具は、砂場、大型遊具などの予定ですが、現在の遊具ではなく新設をいたします。 園庭を使いやすいように、遊具種類、設置場所を検討します。
- 11. 新しい施設は2階建てになりますので、児童の安全面は十分に配慮して設計をします。 避難用階段等を設置します。避難用の出口は1階に3カ所設けます。
- 12. 駐車場は、1 階部分の給食室への資材搬入のための業務用に2 台程度、また正面玄関近くにも身体障害者等緊急用に2 台程度設置します。
- 13. 駐輪場も正面玄関近くに20台程度設置します。
- 14. 説明会後実施するアンケートでいただいたご意見、ご要望を参考にし、より利用しやすいように設計します。